



2020年度 小野梓記念スポーツ賞

「小野梓記念スポーツ賞」とは

小野梓は、大隈重信をたすけて早稲田大学の前身である東京専門学校の創設にもっとも心血を注いだ一人である。ゆえに大隈重信と小野梓は本学建学の父・母に並び称される。東京専門学校が創立された1882年当時、我が国唯一の高等教育機関であった東京大学では、お雇い外国人教師による西洋の書物・言語を用いた教授が主流であった。また日本は、旧幕府が欧米諸国と締結した不平等条約の改正を急務としている時代であった。

小野梓は、東京専門学校の開校式の祝辞の中で、次のように述べている。

一国の独立は国民の独立に基いし、国民の独立はその精神の独立に根ざす。而して国民精神の独立は実に学問の独立に由るものなれば、その国を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその民を独立せしめざるを得ず。その民を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその精神を独立せしめざるを得ず。而してその精神を独立せしめんと欲せば、必ず先ずその学問を独立せしめざるを得ず。

すなわち、「一国の独立」をまっとうする方途は、つまるところ「学問の独立」を描いてないと言うのである。こうして、「学問の独立」を唱える小野梓は、日本語による専門学術の教授を力説した。

小野梓は、東京専門学校創立後、わずか3年余で、その後の学園の隆盛を見ることなく、33歳の若さで亡くなった。しかし、小野梓の唱えた「学問の独立」は、1913年の創立30周年式典に際して宣明された「早稲田大学教旨」に明記され、今日に至るまで脈々と受け継がれて早稲田大学の根本精神となっている。

こうした小野梓の功績を顕彰し、建学の精神を顕揚することを目的に、1958年に小野梓記念賞が制定され、学術、芸術、スポーツの三部門において、それぞれ優れた成績を修め、模範となるべき学生に対してこの賞が贈られることになった。

さらに1994年度より、三賞の選考範疇には属さないが、小野梓記念賞を授けるに値すると認められる成果、業績をあげた学生に対して特別賞が贈られている。

2020年度

小野梓記念スポーツ賞

◎個人

部 名	学 部	学年	氏 名	年度	大会 名	成 績
庭球部	社会科学部	4年	木 元 風 哉	2018	全日本学生室内テニス選手権大会(第55回)	男子ダブルス 優勝
				2019	第87回全日本学生テニス選手権大会	男子ダブルス 優勝
	スポーツ科学部	4年	清 水 映 里	2017	全日本学生室内テニス選手権大会(第54回)	女子シングルス 優勝
				2018	全日本学生室内テニス選手権大会(第55回)	女子シングルス 優勝
	スポーツ科学部	4年	田 中 優之介	2018	第86回全日本学生テニス選手権大会	男子ダブルス 優勝
				2019	第87回全日本学生テニス選手権大会	男子ダブルス 優勝
水泳部	スポーツ科学部	4年	竹 内 智 哉	2018	第14回世界短水路選手権	男子400m 個人メドレー 7位
				2019	第30回 ユニバーシアード競技大会(2019/ナポリ)	競泳 男子200m 個人メドレー 4位
	スポーツ科学部	4年	幌 村 尚	2018	第18回アジア競技大会 (2018/ジャカルタ・パレンバン)	競泳 男子200m バタフライ 2位
				2019	FINAスイミングワールドカップ2019競泳東京大会	男子200mバタフライ 優勝

部 名	学 部	学年	氏 名	年度	大会 名	成 績
競走部	スポーツ科学部	4年	伊 東 利来也	2020	第104回日本陸上競技選手権大会	男子400m 優勝
				2019	第23回アジア陸上選手権大会	男子4×400mR 優勝
スキー部	スポーツ科学部	4年	小 林 千 佳	2020	第99回全日本スキー選手権大会	クロスカントリー競技 女子1.3km スプリント フリー 優勝
ア式蹴球部	スポーツ科学部	4年	松 本 茉奈加	2019	第30回 ユニバーシアード競技大会 (2019/ナポリ)	サッカー女子 2位
	スポーツ科学部	4年	村 上 真 帆	2019	第30回 ユニバーシアード競技大会 (2019/ナポリ)	サッカー女子 2位
	スポーツ科学部	4年	梁 賢 柱	2018	第18回アジア競技大会 (2018/ジャカルタ・パレンバン)	サッカー男子 ベスト8
体操部	スポーツ科学部	4年	内 山 由 綺	2017	第29回 ユニバーシアード競技大会 (2019/ナポリ)	女子団体総合 3位
				2018	第18回アジア競技大会 (2018/ジャカルタ・パレンバン)	女子団体総合 3位
バレー ボール部	スポーツ科学部	4年	宮 浦 健 人	2019	第30回ユニバーシアード競技大会 (2019/ナポリ)	バレーボール男子 5位
	スポーツ科学部	4年	村 山 豪	2019	第30回ユニバーシアード競技大会 (2019/ナポリ)	バレーボール男子 5位
自動車部	先進理工学部	4年	鷹 尾 一 成	2018	平成30年度全日本学生自動車運転競技選手権大会	男子貨物の部B 優勝
				2019	2019年度全日本学生自動車連盟年間総合杯	男子個人の部 優勝
米式蹴球部	国際教養学部	5年	ブレナン 翼	2018	第3回アメリカンフットボール大学世界選手権大会	3位
ヨット部	スポーツ科学部	5年	田 中 美沙樹	2016	第30回470級全日本女子選手権	優勝
軟式庭球部	スポーツ科学部	4年	上 松 俊 貴	2019	第74回天皇賜杯全日本ソフトテニス選手権大会	ダブルス男子 優勝
自転車部	スポーツ科学部	4年	安 倍 大 成	2017	第58回全日本学生選手権トラック自転車競技大会	男子タンデム・スプリント 優勝
				2018	第74回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	男子タンデム・スプリント 優勝
ウエイト リフティング部	スポーツ科学部	4年	木 村 勇 喜	2019	平成31年度第65回全日本学生 ウエイトリフティング個人選手権大会	男子67kg級 優勝
				2020	令和2年度第66回全日本学生 ウエイトリフティング個人選手権	男子67kg級 優勝
	スポーツ科学部	4年	鈴 木 梨 羅	2018	2018 FISU WORLD UNIVERSITY CHAMPIONSHIPS	女子48kg級 優勝
				2019	第33回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会	女子45kg級 優勝
	スポーツ科学部	4年	知 念 勇 樹	2018	平成30年度第64回全日本学生 ウエイトリフティング個人選手権大会	男子69kg級 優勝
				2019	平成31年度第65回全日本学生 ウエイトリフティング個人選手権大会	男子73kg級 優勝
	スポーツ科学部	4年	戸 田 妃乃子	2017	平成29年度第29回全日本女子学生 ウエイトリフティング個人選手権大会	女子69kg級 優勝
				2018	平成30年度第30回全日本女子学生 ウエイトリフティング個人選手権大会	女子69kg級 優勝
ラクロス部	政治経済学部	4年	平 塚 弘 喜	2019	第9回APLUアジアパシフィック選手権大会	男子 優勝
ラクロス部	スポーツ科学部	4年	吉 見 彩	2019	第9回APLUアジアパシフィック選手権大会	女子 優勝

◎団 体

部 名	年 度	大 会 名	成 績
バレーボール部	2020	第73回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	バレーボール 男子 優勝
	2019	第72回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	バレーボール 男子 優勝
	2018	第71回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	バレーボール 男子 優勝
	2017	第70回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	バレーボール 男子 優勝